

## 就学前子ども調査項目一覧（案）

設問番号	設問内容	備考	草津市 後期設問	草津市 調査項目案
<b>宛名のお子さんとの家族の状況</b>				
問1(1)	宛名のお子さんの生年月	国必須	○	○
問1(2)	お子さんの人数と末子の生年月	国選択	○	○
問1(3)	アンケートの回答者	国必須	○	○
問1(4)	同居の家族	国必須	○	○
問1(5)	お子さんの子育て（教育を含む）を主にしている方	国必須	○	○
問1(6)	回答者の草津市での居住年数	市独自		○
問1(7)	日頃お子さんを預かってもらえる人	国選択	○	○
問1(8)	居住小学校区	国必須	○	○
<b>保護者の就労状況</b>				
問2(1)	母親と父親の就労状況	国必須	○	○
問2(2)	母親と父親の就労日数・時間	国選択	△	○
問2(3)	母親と父親の家を出る時刻・帰宅時刻	国選択	△	○
問3	フルタイムへの転換希望	国必須	○	○
問4(1)	未就労の母親の就労希望	国必須	○	○
問4(2)	未就労の父親の就労希望	国必須	△	○
問5	宛名のお子さんの出産前後の離職状況	市独自	△	○
問5-1	仕事と家庭の両立を支援する環境が整っていたら、就労を継続したか	市独自	○	○
<b>平日の定期的な幼稚園や保育所（園）などの利用状況</b>				
問6	宛名のお子さんの幼稚園や保育所（園）などの利用有無	国必須	○	○
問6-1	定期的に利用している事業	国必須	○	○
問6-2	利用している事業の実施場所 利用日数・時間等、希望する利用日数・時間等	国選択 国必須	△	○
問6-3	定期的に事業を利用している理由	国選択 市独自	○	○
問6-4	定期的に事業を利用していない理由	国選択	△	○
問7	現在の利用の有無にかかわらず、今後、定期的に利用したいと考える事業	国必須	○	○
問7-1	利用したい事業の希望場所	国選択		○
問8	今後、新たに幼稚園や保育所（園）等の保育施設等を選ぶことを想定した場合、重視すること	市独自		○
問9	幼保一体化の取り組みの認知状況	市独自		○
<b>土曜・休日や長期休暇中の定期的な幼稚園や保育所（園）などの利用希望</b>				
問10	土曜、日曜・祝日の事業の利用意向・利用したい時間帯	国必須	○	○
問11	幼稚園の長期休暇中の利用意向・利用したい時間帯	国必須		○
<b>病気の際の対応について</b>				
問12	お子さんが病気やケガで事業を利用できなかったこと	国必須	○	○
問12-1	利用できなかった時の対処方法と日数	国必須	○	○
問12-2	その際、できれば病児・病後児保育施設等を利用したいと思った日数	国必須	○	○
問12-3	利用したいと思わない理由	国選択		○

設問番号	設問内容	備考	草津市 後期設問	草津市 調査項目案
<b>宿泊を伴う一時預かり等の利用について</b>				
問13	お子さんが保護者の用事などにより、不定期に利用している事業・日数	国必須	○	○
問14	不定期に利用したい事業の有無・利用目的と日数	国必須	△	○
問15	この1年間に保護者の用事などにより、お子さんを泊りがけで家族以外に預けたことの有無・対処方法と日数	国必須	○	○
<b>地域の子育て支援事業の利用状況等</b>				
問16	つどいの広場や子育て支援センターの利用状況	国必須	△	○
問17	今後の利用希望・日数	国必須	△	○
問18	地域子育て支援拠点事業で利用したいサービス	市独自		○
問19	つどいの広場や子育て支援センターを現在利用していない主な理由	市独自	△	○
<b>小学校就学後の放課後の過ごし方について</b>				
問20	小学校低学年の放課後に過ごさせたい場所・希望日数	国必須	△	○
問20-1	児童育成クラブのびっ子の利用したい曜日等	国選択		○
問21	小学校高学年の放課後に過ごさせたい場所・希望日数	国必須		○
問21-1	児童育成クラブのびっ子の利用したい曜日等	国選択		○
<b>仕事と子育ての両立支援について</b>				
問22	仕事と子育てを両立する上で大変だと感じる事	市独自	○	○
問23	仕事と子育てを両立する上で必要な事	市独自	△	○
<b>子どもの育ちをめぐる環境について</b>				
問24	子育てに大きく影響すると思われる環境	国選択		○
問25	子育てを楽しんでいるか・不安や負担を感じるか	市独自	△	○
問26	子育てに関して、日頃悩んでいることや気になること	市独自	△	○
問27	同年齢の子どもを持つ親同士のつきあい	市独自		○
問27-1	自主活動にあたり行政に行きしてほしい支援	市独自	△	○
問28	子育ての仲間づくりの機会への参加意向	市独自		○
問29	子育ての経験を生かせる場や機会への参加意向	市独自		○
問30	子育てに関して、気軽に相談できる人や場所	市独自	△	○
問31	子どもの育成を支援するため、地域で特に必要な人	市独自	○	○
問32	各事業に関する認知状況・利用状況・利用意向	市独自	△	○
問33	草津市は子育てしやすい市だと思うか	市独自		○
問34	草津市の子育てに関する取り組みについて、評価できる事業・充実してほしい事業	市独自		○
合計の質問数			76	56

※備考欄の「国必須」は、国の就学前の子どもに対するモデル調査票で、事業量を算出するために必要な項目で、「国選択」は、同モデル調査票で選択可能な項目を示しています。  
「草津市後期設問」は、「草津市次世代育成支援対策地域行動計画[後期計画]」の策定時に実施したニーズ調査に該当する項目に○をしています。「草津市調査項目案」で選択肢が増減したり、内容の変更があったものは「草津市後期設問」欄に△をしています。また、合計の質問数には、今回除外している設問があるため、○や△の合計と一致しません。

## 小学生調査項目一覧（案）

設問番号	設問内容	備考	草津市 後期設問	草津市 調査項目案
<b>宛名のお子さんと家族の状況</b>				
問1(1)	宛名のお子さんの学年	国就学前	△	○
問1(2)	お子さんの人数と末子の生年月	国就学前	△	○
問1(3)	アンケートの回答者	国就学前	○	○
問1(4)	同居の家族	国就学前	○	○
問1(5)	お子さんの子育て（教育を含む）を主にしている方	国就学前	○	○
問1(6)	回答者の草津市での居住年数	市独自		○
問1(7)	日頃お子さんを預かってもらえる人	国就学前	○	○
問1(8)	居住小学校区	国就学前	○	○
<b>保護者の就労状況</b>				
問2(1)	母親と父親の就労状況	国就学前	○	○
問2(2)	母親と父親の就労日数・時間	国就学前	△	○
問2(3)	母親と父親の家を出る時刻・帰宅時刻	国就学前	△	○
問3	フルタイムへの転換希望	国就学前	○	○
問4(1)	未就労の母親の就労希望	国就学前	○	○
問4(2)	未就労の父親の就労希望	国就学前		○
<b>仕事と子育ての両立支援について</b>				
問5	仕事と子育てを両立する上で大変だと感じること	市独自	○	○
問6	仕事と子育てを両立する上で必要なこと	市独自	△	○
<b>放課後等の過ごし方について</b>				
問7(1)	平日の放課後の過ごし方	市独自	△	○
問7(2)	土曜日の過ごし方	市独自	△	○
問7(3)	日曜日の過ごし方	市独自	△	○
問8	児童育成クラブのびっ子の利用状況	市独自	○	○
問8-1	利用者の平日の利用日数と土曜日の利用状況	市独自	△	○
問9	児童育成クラブのびっ子の利用について、意見や希望	市独自		○
問10(1)	小学校低学年での、児童育成クラブのびっ子の曜日・長期休暇別利用意向	市独自	△	○
問10(2)	小学校高学年での、児童育成クラブのびっ子の曜日・長期休暇別利用意向	市独自		○
<b>病気の際の対応について</b>				
問11	お子さんが病気やケガで学校を利用できなかったこと	国就学前	○	○
問11-1	利用できなかった時の対処方法と日数	国就学前	○	○
問11-2	その際、できれば病児・病後児保育施設等を利用したいと思った日数	国就学前	○	○
問11-3	利用したいと思わない理由	国就学前		○
<b>子どもの育ちをめぐる環境について</b>				
問12	子育てに大きく影響すると思われる環境	国就学前		○
問13	子育てを楽しんでいるか・不安や負担を感じるか	市独自	△	○
問14	子育てに関して、日頃悩んでいることや気になること	市独自	△	○
問15	ふだんの生活の中でのお子さんとのかかわり方	市独自		○

設問番号	設問内容	備考	草津市 後期設問	草津市 調査項目案
問16	子育てに関して、気軽に相談できる人や場所	市独自	△	○
問17	同年齢の子どもを持つ親同士のつきあい	市独自		○
問17-1	自主活動にあたり行政に行ってほしい支援	市独自	△	○
問18	子育ての仲間づくりの機会への参加意向	市独自		○
問19	子育ての経験を生かせる場や機会への参加意向	市独自		○
問20	各事業に関する認知状況・利用状況・利用意向	市独自	△	○
問21	ファミリー・サポート・センター、短期入所生活援助事業の利用日数・今後の利用希望日数	市独自		○
問22	草津市は子育てしやすい市だと思うか	市独自		○
問23	草津市の子育てに関する取り組みについて、評価できる事業・充実してほしい事業	市独自		○
問24	子どもの育成を支援するため、地域で特に必要な人	市独自	○	○
問25	安心して子育てするために必要だと思う地域での取り組み	市独自		○
問26	意見	市独自	○	○
合計の質問数			67	45

※備考欄の「国就学前」は、国の就学前の子どもに対するモデル調査票の必須項目および選択項目で、就学前調査と共通の項目を示しています。

「草津市後期設問」は、「草津市次世代育成支援対策地域行動計画[後期計画]」の策定時に実施したニーズ調査に該当する項目に○をしています。「草津市調査項目案」で選択肢が増減したり、内容の変更があったものは「草津市後期設問」欄に△をしています。また、合計の質問数には、今回除外している設問があるため、○や△の合計と一致しません。